令和8年10月7日
飯塚市総合計画審議会
資料2

# 第3次飯塚市総合計画策定に関する全員協議会（第4回）における意見一覧及び事務局対応(案)

| No | 掲載箇所 | | 項目 | 概要 | 回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 序論･基本構想 | P.5 | 1．計画策定の趣旨 | 第2段落の冒頭に、成果を盛り込めないか。<br>「しかしながら」という言葉を使わずに、成果を強調し、「希望のある10年を切り拓くことが可能である。」という記載にできないか。 | 第2次総合計画に関する成果等の振り返りについてはP.15以降に記載する本市の主要課題やP.18以降の計画策定のための市民意識調査の中で記載しております。 |
| 2 | 序論･基本構想 | P.5 | 1．計画策定の趣旨 | 第3段落にある「地方自治」について、日本憲法によるものという記述が出来ないか。 | 憲法の規定は、自治体として、当然、遵守すべきものでございます。一方、総合計画は、その前提に立った上で、本市独自の地域課題にどう具体的に対応するかを定めるものでございますので、ご理解をお願いたします。 |
| 3 | 序論･基本構想 | P.5 | 3．計画の構成と期間<br>基本計画 | 「施策や事業の優先度･重要度及びこれらを点検･評価する際の指標を示す」という記載　があるが、どこに示してあるのか。 | 優先度･重要度が高い事業を総合計画に記載しているという意図であったため、記載内容を改めます。 |
| 4 | 序論･基本構想 | P.7 | 1．飯塚市の特性<br>(2)自然的特性 | 「気候変動」について、10年間を危機意識を持って展望した場合に、「気候危機」という表現も検討出来るのではないか。 | 市民の多くが理解できる表現として「気候変動」を使用したいと考えます。 |
| 5 | 序論･基本構想 | P.7 | 1．飯塚市の特性<br>(2)自然的特性 | 西山断層のみ記載しているが、それでは市の施策が狭くなる影響を与えないか。 | 県の調査において本市に最も大きな影響を与える西山断層への対策を行うことで、その他地震への対策となるため、施策が狭くなるとは考えておりません。 |
| 6 | 序論･基本構想 | P.8 | 1．飯塚市の特性<br>(4)社会的特性 | 「① 3つの大学と研究開発機関等の立地」について、高校のことも記載してはどうか。 | ご指摘の箇所については、他自治体と比較して飯塚市の強みとなることについて記載しております。そのため、多くの自治体に存在する高校については、記載を見送らせていただきます。 |
| 7 | 序論･基本構想 | P.8 | 1．飯塚市の特性<br>(4)社会的特性 | 「③ 九州2大都市圏（福岡都市圏･北九州都市圏）との良好なアクセス」に国道302の八丁峠のトンネルのこと等を記載してはどうか。 | 大都市圏に近いことは人や企業を呼び込む好材料となる社会的特性となりえ、しかも、その大都市圏が、九州で1番目の福岡都市圏、九州で2番目の北九州都市圏であることから、九州2大都市圏の記載としております。 |
| 8 | 序論･基本構想 | P.14 | (7)財政の状況と財政見通し<br>② 財政見通し | 地方交付税や国庫支出金について、今後の国への要望等を勘案して、記載内容を再検討してはどうか。<br>（伸びが見込めないと諦めるのか） | 全員協議会での意見を踏まえ、記載内容を修正いたします。 |
| 9 | 序論･基本構想 | P.14 | (7)財政の状況と財政見通し<br>② 財政見通し | 「使用料や手数料等受益者負担の見直し」について、「住民の合意」について追記できないか。 | 受益者負担の見直しにつきましては、「行政経営戦略推進ビジョン（Ⅱ これからの行政経営の方向性）」において財政改革を掲げており、公正･公平な原則に基づき適正化に取り組むこととしております。<br>本計画書における記載内容につきましては原案のとおりとさせていただきますが、実際の見直しの過程におきましては、いただいたご意見の趣旨を踏まえ、丁寧な説明を尽くしてまいります。 |

| No | 掲載箇所 | | 項目 | 概要 | 回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 序論･基本構想 | P.22 | 3. 計画策定のための市民意識調査<br>(5)暮らしの満足度と幸福感 | 最後の一文「すなわち、～」は必要か。<br>現状で満足するように言われていると捉えられないか。 | 現状で満足するように言われていると捉えられる可能性があることから削除します。 |
| 11 | 序論･基本構想 | P.28 | 3. まちづくりの基本理念と政策分野<br>(1)人権を大切にする市民協働のまち | 「②　行政経営」がここにあることに違和感がある。 | 行政経営については、全ての施策に関わる政策分野ではございますが、本計画の施策体系にて整理した際に、多様な市民ニーズに対応することが目標となることから、「人権を大切にする市民協働のまち」の基本理念と紐づけております。 |
| 12 | 序論･基本構想 | P.28 | (2)共に支えあい健やかに暮らせるまち | 「② こども･子育て」について、「こどもの権利」というキーワードの記載が必要ではないか。 | ご意見を踏まえ、序論･基本構想並びに素案についても記載内容の修正を行います。<br><br>※基本計画(素案)　P.27<br>施策4-3.こども･若者が健やかに成長する環境づくり<br>施策の方針についても、同様に修正を行います。 |
| 13 | 基本計画 | 全体 | ― | 総合計画と予算執行について、今回記載されている総合計画の内容に寄与する事業について予算を執行するという意識を持っていただきたい。<br>また、社会情勢が変化していく中で、市民の声も取り入れて事業を展開していただきたい。 | 庁内全課に意見の共有を行っております。 |
| 14 | 基本計画 | 全体 | ― | No.3の執行部回答に対し<br>各施策･事業については、優先度･重要度を示す必要があると考える。 | 優先度･重要度に関する考え方を整理し、記載を修正しております。 |
| 15 | 基本計画 | 全体 | 各目標達成指標 | 各基本事業について、市民が目標達成指標の進捗にて、成果を確認できるという整理であるなら、基本事業と目標達成指標のつながりが見えない指標がある。再度確認していただきたい。 | 庁内全課に意見の共有及び再確認を行っております。 |
| 16 | 基本計画 | 全体 | 高揚という文言について | ①高揚という文言の記載があるが、どういう意味か。行政が高揚させるのか、市民が自ら高揚するのか分からない。<br><br>②文言について再検討していただきたい。<br>「市民の主体的な参加の促進」等の文言に変更できないか。 | ご意見を踏まえ、文言について整理を行っております。<br><br>※以下の部分について修正<br>基本計画(素案)<br>P.5　1-3-①<br>P.49　6-5　施策の方針<br>P.56　7-1-①<br>P.60　7-3-②及び③<br>P.73　8-1　施策の方針<br>P.78　8-3-① |
| 17 | 基本計画 | 全体 | 目標達成指標について | 窓口受付時間短縮等によって業務改善･課題解決への取組みを行っていくのであれば、DX関連の指標がもっと必要ではないか。 | 基本計画(素案)<br>P.9「目標達成指標」の追加及びP.10「施策を実現するための基本事業③」に加筆いたします。 |

| No | 掲載箇所 | | 項目 | 概要 | 回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 基本計画 | P.77 | 8－3. 循環型社会・脱炭素社会の推進 | 次の内容について整理が必要と思う。<br><br>●文言の整理<br>施策の方針「環境教育の徹底」<br>⇔基本事業①「環境教育の充実」<br><br>施策の方針「ごみ減量化」<br>⇔基本事業「ごみの発生抑制」<br><br>●記載順の整理<br>施策の方針「リサイクル意識の高揚の促進やごみ減量化等」<br>⇔基本事業③ごみ発生抑制<br>　基本事業④リサイクル率の向上 | ご意見を踏まえ、「施策の方針」を修正いたします。 |
| 19 | 基本計画 | P.77 | 8－3. 循環型社会・脱炭素社会の推進<br>現状と課題 | 「市民や事業者が循環型社会の実現に向けた環境を整備することが重要です。」という文書の意図が分からなかった。 | ご意見を踏まえ、文章を修正いたします。 |
| 20 | 基本計画 | P.77 | 8－3. 循環型社会・脱炭素社会の推進<br>施策の方針 | 脱炭素社会の推進についての記載が、施策の方針にないのではないか。 | ご意見を踏まえ、「施策の方針」を修正いたします。 |
| 21 | 基本計画と<br>SDGsの関連性 | ― | 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」 | 総合計画の施策はもともとSDGsとの関連で立案していないため、施策の成果によって関連性を記載して整理しているとのことだが、SDGsに直接関係するものだけであるとすると範囲がかなり狭いように感じるので再度検討していただきたい。 | 関連性があるものに●を付す整理となった場合、ほとんどの施策に関連があることになります。<br>（ジェンダー平等の視点を持って、どのような事業も実施する必要があると考えるため。）<br><br>そのため、成果が貢献するかという考え方で、再度庁内で検討いたしました。 |
| 22 | 基本計画と<br>SDGsの関連性 | ― | 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」 | 施策3-4・6-1・7-1には●を付すべきと考える。<br><br>3-4：高齢男性の孤独死と関連があるため。<br><br>6-1：教育の中で差別に対する価値観が形成されるため。<br><br>7-1：避難所運営の際の必要な視点のため。 | 関連性があるものに●を付す整理となった場合、ほとんどの施策に関連があることになります。<br>（ジェンダー平等の視点を持って、どのような事業も実施する必要があると考えるため。）<br><br>そのため、成果が貢献するかという考え方で、再度庁内で検討いたしました。 |